
サンテックパワージャパン株式会社の住宅用太陽光発電システムが ソフトバンクグループの「おうち発電プロジェクト」に採用されました

サンテックパワージャパン株式会社（本社 東京都新宿区 社長 山本豊 以下サンテックパワー）の太陽光発電システムが、ソフトバンクモバイル株式会社と SB エナジー株式会社（本社 東京都港区 社長 孫正義）が新たに開始する太陽光発電の屋根借り上げ発電ビジネス「おうち発電プロジェクト」に採用されました。

このたび採用された太陽光発電システムの核となる太陽光発電モジュールは、サンテックパワーがこの秋に発売開始した新製品である単結晶太陽光発電モジュール STP255S-20/Wd で、255W の大出力と 15.7% という高い変換効率を誇ります。また、サンテックパワーの太陽光発電モジュールは優れた耐久性と長期発電性能を備えており、「おうち発電プロジェクト」の契約期間満了後にお客様ご自身が継続してご使用になる際にもご活用いただけます。

屋根の借り上げという新しい取り組みにより、さらに多くの住宅に太陽光発電システムを設置して頂ける「おうち発電プロジェクト」において、サンテックパワーの製品がそれぞれの住宅でより大きな電気を創り出す一助となることで、日本の電力および環境の保全に貢献してまいります。

「おうち発電プロジェクト」の詳細につきましては、ソフトバンクモバイル株式会社・SB エナジー株式会社のプレスリリースをご参照ください。

おうち発電プロジェクト

< 本件のお問合せ先 >

サンテックパワージャパン株式会社

マーケティング本部 広報担当 三澤・北原 03-3342-3892

2012 年 12 月 12 日
サンテックパワーージャパン株式会社

＜サンテックパワーホールディングス、及びサンテックパワーージャパン株式会社について＞

サンテックパワー社は 2001 年に中国無錫で設立され、2005 年にニューヨーク証券取引所に株式を公開しました。2006 年に日本市場の開拓と BIPV（建材一体型太陽光発電モジュール）のノウハウを共有するために、太陽光発電モジュール製造販売で 30 年以上の実績を持つ日本の太陽光発電モジュール専門メーカー株式会社 MSK を傘下に収め、2009 年 6 月にサンテックパワーージャパン株式会社として発足させました。2008 年末に太陽光発電セルとモジュールを合わせ 1GW の生産能力を世界で初めて達成、2010、2011 年度に太陽光発電モジュールの生産量※1・出荷量※2 で 2 年連続世界第 1 位となりました。また 2011 年 10 月に累積設置量 5GW を世界で初めて達成し、2012 年 8 月には世界累積設置量を 7 GW にまで拡大しました。市場規模の大きいヨーロッパ各国、米国、アジア中近東で高い評価を得ており、各地で占有率第 1 位※3 を獲得しています。

※ 1 （独）PHOTON International 2011 年、2012 年 3 月号による

※ 2 （英）IMS リサーチ 2011 年 4 月、2012 年 2 月による

※ 3 サンテックパワー社調べによる

＜製品写真＞

STP255S-20/Wd

